

清のひとこと — 大島清 カルロヴォ市との 友好都市協定披露へ!!



去る5月9日、伊奈町はバラが緑でブルガリアのカルロヴォ市と、海外の都市とは初めての友好都市協定を締結することができました。締結にあたっては、ソフィア大学客員教授である高橋浩夫氏に大変お世話になりました。

調印式には、事情によりカルロヴォ市長の出席は叶いませんでしたが、マリエタ・アラバジエヴァ駐日ブルガリア特命全権大使と大野元裕埼玉県知事の立ち会いのもと、無事協定を締結することができました。私は、カルロヴォ市で開催されるバラまつりで協定書を披露するため、5月28日午後10時45分に羽田を飛び立ち、6月1日まで2泊5日の旅に出ました。

オーストリアのウィーン国際空港経由でブルガリアの首都にあるソフィア空港に到着したのは、19時間後の現地時間午前11時40分。空港には、市長が手配してくれた通訳のマリア・ヨトヴァ教授を始め、高橋教授夫妻、櫻井教授ら

が温かく出迎えてくれました。嬉しい限りです。空港からカルロヴォ市までは約150kmで、車の少ない直線道路を3時間ひたすら走り続けました。緑豊かな牧草地帯の回りには2,000m近い山々がそびえ立ち、未だ頂上付近には雪が残っています。目的地に近づくにつれて、畑一面に植えられたダマスクローズの花々の香りが漂い始め、ホテルに到着したのは午後4時30分過ぎ。急いで正装し、カルロヴォ市の庁舎を訪れたのが約束の午後6時でした。

緊張の中、市長室の扉を叩くと、笑顔のエミル・カバイヴァノフ市長が出迎えてくれました。握手を交わした瞬間、それまでの緊張が嘘のようにほぐれ、喜びと感動が全身を駆け巡ったのを覚えています。大事に持ってきた協定書を確認していただき、町からはローズちゃん・ローズくんのぬいぐるみと特産品をプレゼント。そこから1時間程懇談した後、公式レセプションに参加しました。(8月号へ続く)

満100歳 おめでとうございます

井橋節子さんが満100歳を迎えられました。
これからもお体を大切に、元気にお過ごしください。

みんなで支えあう地域づくり！ ～区に入って一緒に地域を盛り上げよう～



区に加入している方も、していない方も、アンケートにご協力ください！

☎ コミュニティ推進課 ☎ 2322

Q 区って…？

A 同じ地域に住む方々のつながりを深め、助け合いながら自分の住む地域をより住みやすいまちにする住民自治組織です。町では、22の行政区が活動しています。



区での防災訓練

Q 区の加入は義務？メリットは？

A 義務ではありませんが、ぜひ加入のご検討を！行政情報や地域の身近な情報を回覧板などを通して知ることができます。災害時や困った際に、誰かに頼れる環境づくりのためにも、区に加入し、顔と顔を合わせる機会を増やしていきましょう！



区でのお祭り

Q 別に入らなくても困らないし…

A 自治会に加入していない方でも、恩恵を受けていることがあります！
●地域の見守り ●環境美化活動
●防犯・防災活動 ●お祭りなどのイベント

物価高騰対策生活応援商品券を送付しています

世帯主あてに、世帯人数分の商品券をゆうパックで送付しています。受け取りは原則手渡しです。受け取れなかった場合は、郵便局より届く不在票から、再配達の手続きをしてください。

- ☑ 1人あたり3,000円分の生活応援商品券（共通券4枚、地元応援専用券2枚）
 - ☑ 7月中旬まで（予定）
 - ☑ 令和8年5月1日現在で、町の住民基本台帳に登録されている方
- ※詳しくは、5月下旬に送付済みの事前通知をご覧ください
- ☎ 生活応援商品券担当 ☎ 2139・2495



伊奈町敬老会

～招待者～

- 米寿を迎える方（昭和14年生まれの方）
- 白寿を迎える方（昭和3年生まれの方）
- 金婚を迎えるご夫婦（昭和52年中またはそれ以前に入籍されたご夫婦で、1年以上町に住所を有し、過去に市町村の金婚祝を受けていない方）

- ☑ 9月21日(祝)10時～
 - ☑ 総合センター
 - ☑ 金婚を迎えるご夫婦は、8月21日(金)までに婚姻日がわかるもの（戸籍謄本の写しなど）を持参して、いきいき長寿課 ☎ 2125窓口
- ※対象となるご夫婦へ個別の案内はしていません

キッチンカーバル ～いなバル～

当日限定メニューや抽選会など、楽しい企画が盛りだくさん！
金曜日の夜は“いなバル”でおいしい、楽しい時間を過ごしませんか。

- ☑ 7月10日(金)17時～20時
- ☑ 伊奈中央駅前高架下スペース
- ☑ 元気まちづくり課 ☎ 2237

